

一 般 質 問

町長の任期満了に伴い 進退を問う！

杉 山 藤 雄 議員

問 中本町長におかれては今
期限りで勇退の噂がありま
すが、進退の意思をぜひお
聞かせいただきたい。



答（町長）平成14年11月
に大島郡4町の合併協議会が
設立され、52の協定項目がまとめられ、平成
16年10月に周防大島町が誕生し、多くの町
民の支持を頂き合併後の初代町長に選任さ
れた。

合併直後は三位一体の改革の影響で計画
以上の厳しい財政状況になったが、健全財
政を基本として、旧町から引き継がれた多

くの事業に加え、防災無線の整備及び中学
校統合の決定を進めてきた。

町民及び議員各位の協力のおかげで、こ
こにきてようやく合併効果も出はじめ、明
るい兆しも見えてきた。財政も好転しつつ
あると感じており、町長の責務を果たした
と思っている。

今期限りで町長を退任し、財政に精通し
た人に後を託したいと考えている。



中本
富夫
町長

災害対策を万全に！！

平 川 敏 郎 議員

問 大島環状線につながる町
道の整備についてであるが、
ここ数年各地で、自然災害
が発生し多大な被害がでて
いる。一度自然災害が発生
すると、ライフラインの確保



が困難となる久賀地域には、大規模農道
（町道）と国道437号線を結ぶ上田ヶ丘線が
ある。それらを踏まえてこの道路整備と地
域住民からの漏水防止の要望書についてた
ずねる。

答（町長）この道路は、幹線と幹線を結ぶ
重要な町道である。通行に支障のある箇所

については早急に対処する。漏水防止は、
県に補助事業要望を行い全面的な改修を早
急に行いたい。

問 宮崎川、津原川の河川改修であるが、こ
れから梅雨、台風襲来の季節となるが、今
後県土木への要望は、どのように行うのか。

答（町長）毎年県に現地視察をお願いし、
草木伐採、土砂の取除きと災害復旧を要望
している。

今年度は、宮崎川、津原川共に工事計画
があり、今後も県に要望を行うと
共に住民の清掃活動に
も応えたい。



はびこる葦類